世界銀行東京事務所Eニュース

【世界銀行東京事務所　Eニュース 706号】貿易政策の是正は女性に重要な経済的恩恵をもたらすとの研究結果、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第706号　2020年7月31日　発行

報告書「女性と貿易：女性のための平等促進に貿易が果たす役割（仮題）」

貿易政策の是正は女性に重要な経済的恩恵をもたらすとの研究結果

世界銀行グループは新報告書「女性と貿易：女性のための平等促進に貿易が果たす役割（仮題）」を発表しました。報告書は、貿易政策の是正は女性の賃金を上昇させ、男女間の賃金格差の解消に役立つと同時に、女性によりよい雇用を創出する、としています。

プレスリリース：http://wrld.bg/KG0G30r1LTX

ブログ：新型コロナウイルス感染症への断固たる対応と回復への道のり

今回の新型コロナウイルス感染症危機による経済的・社会的影響は、全世界に広がっています。「より良い復興」を達成するために世界銀行グループが進めている取組みについて、アクセル・ヴァン・トロッツェンバーグ世界銀行専務理事のブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/I5mh30r1LTS

8月13日（木）締切：世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）廃棄物専門家（経済的手法・デジタル化）2名募集

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）では、コロンビア国における融資・アドバイザリー事業への技術協力の一環として、廃棄物専門家（ミッドキャリア・短期コンサルタント）を2名募集しております。勤務地は原則日本で、応募締切は2020年8月13日（木）です。下記リンク先のTORをご覧の上、お早目にご応募ください。

詳細・応募： http://wrld.bg/6gLz30qYW2F

セミナーのお知らせ

世界の生産性：推移、促進要因、政策
世界銀行セミナー

日時：2020年8月7日（金）午前8時～午前9時30分
内容：新報告書「世界の生産性：推移、促進要因、政策」（Global Productivity: Trends, Drivers, and Policies）の執筆・編集担当者であるアリステアー・ディエップ世界銀行開発見通しグループ主任エコノミストが、ワシントンよりオンラインで同報告書の主なポイントをご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/E1w130r1MWm

主なニュース

IFCテックエマージ：南米での事業展開を希望する革新的な冷却技術を持つベンチャー企業募集

TechEmerge（テックエマージ）は、世界中の革新的なテクノロジー技術を有するベンチャー企業と新興国市場を繋ぐ国際金融公社（IFC）のマッチング・プログラムです。この度、メキシコ及びコロンビアにおいて事業展開を希望する、環境に優しい効率性の高い冷却技術を有するベンチャー企業を募集します。応募締切は、9月19日（土）日本時間12:59まで（9月18日（金）米国東部夏時間23:59まで）となっています。IFCや専門家が、市場参入に際して資金面や事業面でのリスク軽減を図るための支援を行います。パイロット・プロジェクトとして選定された場合、最大150万ドルの資金供与も受けることができます。同プログラム及び応募に関する詳細は、下記リンクをご参照ください。

詳細・応募： http://ow.ly/lO7I30r1LTK （英語）

ベトナム：新たな新型コロナウイルス感染症緊急対応プロジェクト

世界銀行とベトナム国家銀行は7月30日、ベトナムの新型コロナウイルス感染症の監視と検査に関する能力や、ワクチンや検査キットの研究能力、および感染流行における情報共有を強化するために、620万ドルのグラント契約を締結しました。このプロジェクトは、将来の緊急事態に備えた強靭な保健システムの構築にも貢献します。

プレスリリース： http://wrld.bg/L9Vi30r1Mh9 （英語）

シエラレオネ：中小企業への投資と経済の多様化を支援

世界銀行理事会は7月30日、シエラレオネの中小企業を支援するために、国際開発協会（IDA）を通じた4,000万ドルのグラントを承認しました。ビジネスへの参入と運営を容易にするための改革促進などにより中小企業や起業家のビジネスを可能にする環境を強化し、1人あたりのGDPを向上させ、貧困削減へとつなげます。

プレスリリース： http://wrld.bg/OOjo30r1Mhf （英語）

ナイジェリア：少女の中等教育就学支援を強化

世界銀行理事会は7月29日、ナイジェリアの対象地域における少女たちの中等教育の機会改善に向けたプロジェクトに対して、国際開発協会（IDA）からの5億ドルの支援を承認しました。このプロジェクトによる学校のインフラ面における改善や、教育、生活スキル、ジェンダーに基づく暴力に関する知識などのエンパワーメントを通じて、600万人以上の生徒が恩恵を受ける見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/44rN30r1Mhk （英語）

報告書：アフリカ大陸全域にわたる自由貿易圏が経済・流通に与える効果

アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）は、アフリカ諸国における経済成長や、貧困削減、経済的包摂の促進などの可能性を含んでいます。報告書によると、AfCFTA協定を完全な形で実施すれば、アフリカ地域の所得が4,500億ドル増加し、女性の賃金向上が加速し、2035年までに3,000万人が極度の貧困から抜け出すことができる、としています。

プレスリリース： http://wrld.bg/6ZWo30r1Mho （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

【世界銀行東京事務所　Eニュース 705号】報告書「世界の生産性：推移、促進要因、政策」発表、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第705号　2020年7月17日　発行

報告書「世界の生産性：推移、促進要因、政策」発表

新型コロナウイルス感染症による混乱が 貧困削減に不可欠な生産性向上の脅威に

世界銀行は、35の先進国と129の新興国・途上国に関する包括的なデータをもとに生産性を分析した初の報告書「世界の生産性：推移、促進要因、政策」を発表し、世界規模での製造業の低迷、貿易の伸びの鈍化、人的資本の縮小、一次産品価格の見通しの不透明感により、途上国と先進国の生産性格差を縮めることは、より困難になる可能性があると指摘しています。

プレスリリース：http://wrld.bg/DXn430qYHxQ

2020年度、複数の危機が重なる中、世界銀行グループはプログラムに一層注力し資金提供額を740億ドルに増額

世界銀行グループは6月30日までの2020年度において、途上国の人々が新型コロナウイルス感染症の世界的流行をはじめとしたいくつもの危機に直面する中、貧困層支援に特化して提供する資金や開発成果を高めるための資金の規模を拡大するなど、迅速な対応を進めました。これらの緊急プログラムに対し世界銀行グループが提供する資金は大幅に増額され、コミットメントは740億ドルに達しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/K4xd30qYH8N

MIGAによる保証供与により新型コロナウイルス感染症による新興国への影響を緩和

多数国間投資保証機関（MIGA）は2020年度、ソロモン諸島の水力発電所やジブチの風力発電案件等、約40億ドルの政治保証を契約することにより約73億ドルの新興国向け投資を動員しました。また、新型コロナウイルス感染症の短期的・中長期的な影響を緩和すべく65億ドルの新型コロナウイルス感染症対応パッケージを4月から準備し、そのうち21億ドルを実行済です（約半分はIDA国向けの保証）。

プレスリリース： http://wrld.bg/g90e30qYH4f （英語）

ブログ：新型コロナウイルス感染症とIDA19について知っておくべき、5つのこと

新型コロナウイルス感染症は今も世界各地で広がり続けていますが、中でも深刻な打撃を受けているのは、国際開発協会（IDA）が支援する74の最貧国、そして、そこで暮らす人々です。IDA19の対象期間に期待される5つの優先的な活動をブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/7PsZ30qYH8H

ブログ：経済地理学を用いた都市管理：新型コロナウイルス危機からの脱却のために

新型コロナウイルス感染症の危機から脱却するためには、都市の密度だけではなく都市における経済地理学の観点を取り入れる必要があります。今回のような公衆衛生上の危機は、優先的に対処する必要のある不平等を露呈させました。世界銀行は、最も脆弱な人々を支援するために、潜在的に感染リスクが高い地域（ホットスポット）を特定し、最も必要とされる場所に資源を配分するための測定手法を途上国の主要15都市で展開しています。ブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/ZxiJ30qYVKQ

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）短期コンサルタント募集

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）では、COVID-19後の都市戦略分析 事例調査（ミッドキャリア・短期コンサルタント）を募集しております。勤務地は東京、応募締切は2020年7月22日（水）です。下記リンク先のTORをご覧の上、お早目にご応募ください。

詳細・応募： http://wrld.bg/6gLz30qYW2F

セミナーのお知らせ

東アジア・大洋州地域における新型コロナウィルス感染症拡大の影響と対応 世界銀行セミナー

日時：2020年7月22日（水）午前8時～午前9時30分
内容：ヴィクトリア・クワクワ世界銀行東アジア・大洋州地域担当副総裁より、同地域が直面する新型コロナウィルス感染症拡大とその影響に関する現況および世界銀行による対応状況について、オンラインでご紹介します。また、コメンテイターとして、森睦也・独立行政法人国際協力機構（JICA）上級審議役にもお話しいただきます。
詳細： http://wrld.bg/DyrQ30qYHEj

世界銀行グループ ヤングプロフェッショナルプログラム（YPP）キャリアセミナー
IFC・MIGA希望者対象セミナー

日時：2020年7月31日（金）午前9時～午前10時
内容：国際金融公社（IFC）と多数国間投資保証機関（MIGA）は、世界銀行グループ・ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）の第2回目の応募を8月17日から9月21日まで行います。これに向け、応募をご検討されている方を対象に、本部の人事・採用担当者も交えて世界銀行グループYPPの最新情報、YPPで入行した日本人職員による経験談、面接準備やCVの書き方などをご紹介するキャリアセミナーをオンラインで開催します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/28v030qXr9R

主なニュース

カンボジア：気候変動の影響に強靭な道路で安全性とアクセスを改善

世界銀行理事会は7月16日、カンボジアの道路改善プロジェクトに国際開発協会（IDA）を通じた1億ドルの支援を承認しました。同国の75％にあたる農村部では舗装された道路はわずか5％で、豪雨や洪水により交通が不通となるリスクが高まっています。このプロジェクトによる農村部の道路の強靭性改善を通じて、医療施設や学校、市場などの重要なサービスへのアクセスが強化されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/GPvW30qYWFd （英語）

平和に向けた構築：暴力と紛争の悪循環を断ち切る新たなアプローチ

イラク、リビア、シリア、イエメンで進行中の紛争は、悲惨な死や破壊、強制移動、無秩序をもたらしています。世界銀行の報告書「平和の構築」では、紛争後のアプローチの再考、すべての人に持続可能な経済的機会を創出するためのロードマップを詳細に示しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/DRAX30qYWFh （英語）

エチオピア：農産物の量と質の改善で生計を向上

エチオピアの畜産と漁業は成長と雇用創出の大きな可能性を秘めていますが、支援サービスや処理施設の不足など、多くの課題に直面しています。世界銀行が支援する家畜および漁業開発プロジェクトは、同国の農産物の質と量を向上させるために必要なスキル、ツール、着手資金を支援し、土地を所有しない女性や失業者の若者など120万人を対象に大幅な経済的機会を提供します。

特集： http://wrld.bg/qaFR30qYWFp （英語）

開発目標達成を視野に入れた生産性の維持

過去数十年間に生産性の向上をもたらした要因の多くが近年減速しており、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が更なる脅威となっています。今回の危機において貧困撲滅を実現するには、政策立案者は生産性向上の可能性を追求し、持続可能でバランスのとれた、公平な所得成長を創出する方法を緊急に検討する必要があります。

ブログ： http://wrld.bg/OcgU30qYWFw （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

【世界銀行東京事務所　Eニュース 704号】2020年IMF・世界銀行グループ年次総会についてのIMF専務理事と世界銀行グループ総裁による共同声明、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第704号　2020年7月10日　発行

IMF専務理事と世界銀行グループ総裁による共同声明－2020年IMF・世界銀行グループ年次総会について

IMF専務理事と世界銀行グループ総裁による共同声明－2020年IMF・世界銀行グループ年次総会について

7月9日、クリスタリナ・ゲオルギエバ国際通貨基金（IMF）専務理事とデイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁は、2020年IMF・世界銀行グループ総務会年次総会について、10月12～18日に予定している2020年IMF・世界銀行グループ年次総会は原則としてバーチャルによる開催とすることを提案する、との声明を発表しました。

声明：http://wrld.bg/34Pd30qXr9I

予防接種のための国際金融ファシリティ（IFFIm）がワクチン債を発行

世界銀行が財務管理を行うIFFImが総額20億ノルウェー・クローネ（2億米ドル相当）のワクチン債を発行し、総額の7割以上を日本の第一生命保険が購入しました。本債券の資金は、GAVIアライアンスを通じて、「感染症流行対策イノベーション連合（CEPI）」による新型コロナウイルスのワクチン開発プロジェクトに限定して活用されます。

世界銀行東京事務所フェイスブック：http://ow.ly/Jzse30qXrue

セミナーのお知らせ

世界銀行で働く ～成功する面接のためのワークショップ
キャリアセミナー

日時：2020年7月16日（木）午前8時～午前10時
内容：世界銀行での面接対策について、世界銀行人事総局HRビジネスパートナー・リクルートメントミッション事務局の戸崎智支から、面接に向けての準備や、面接の構成、質問に対する効果的な答え方、注意点などを「世界銀行グループ面接ガイド」を使いながら、ワシントンよりオンラインでわかりやすくご説明します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/NxDs30qTvuz

新型コロナウィルス感染症が学習と学校教育の成果に及ぼす影響：世界規模での試算
世界銀行モーニングセミナー（第72回）

日時：2020年7月17日（金）午前8時～午前9時
内容：6月18日発表の報告書「新型コロナウィルス感染症が学習と学校教育の成果に及ぼす影響：世界規模での試算」（Simulating the Potential Impacts of the COVID-19 School

Closures on Schooling and Learning Outcomes: A Set of Global Estimates）の共著者であるアメール・ハサン世界銀行南アジア地域総局教育局上級エコノミストとジョアン・ペドロ・アゼヴェド教育グローバルプラクティス主任エコノミストが、同報告書の主なポイントをワシントンよりオンラインでご説明します。
詳細： http://wrld.bg/ke2q30qXr9U

世界銀行グループ ヤングプロフェッショナルプログラム（YPP）キャリアセミナー

日時：2020年7月31日（金）午前9時～午前10時
内容：国際金融公社（IFC）と多数国間投資保証機関（MIGA）は、世界銀行グループ・ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）の第2回目の応募を8月17日から9月21日まで行います。これに向け、応募をご検討されている方を対象に、本部の人事・採用担当者も交えて世界銀行グループYPPの最新情報、YPPで入行した日本人職員による経験談、面接準備やCVの書き方などをご紹介するキャリアセミナーをオンラインで開催します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/28v030qXr9R

主なニュース

国別所得分類発表（2020-21年版）

世界銀行は、一人当たりの国民総所得（GNI）にもとづく国別所得分類を毎年7月1日に更新しています。今回の発表では、ベナン、ネパール、タンザニアが低所得国から低・中所得国に移行し、アルジェリア、スリランカ、スーダンが下方修正されるなどの改訂がありました。

ブログ： http://wrld.bg/YGZ030qXr9p （英語）

新型コロナウイルス感染症対策における保健システムの強化

世界銀行グループは現在、世界100カ国以上に新型コロナウイルス感染症対応を支援しています。医療体制の強化、ワクチンへの公平なアクセスなど、各国における世界的流行への準備と対応能力の向上、影響下にある人々を保護するための支援活動について、ブログでご覧

ください。

ブログ： http://wrld.bg/dDzH30qXr9v （英語）

ミャンマー：農村部を照らすソーラー技術

7月8日、世界銀行グループとミャンマー政府は、農村部のクリーンエネルギーへのアクセス向上を目的としたグラント契約に調印しました。このプロジェクトにより、同国の電力網のない農村部にオフグリッドの太陽光発電が導入され、45万人以上が手頃な価格でクリーンエネルギーにアクセスできるようになります。

プレスリリース： http://wrld.bg/UoGT30qXr9A （英語）

脆弱な人々を守る気候変動対策基金

防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）が発表した新報告書では、災害に対応する際の総合的な計画や異常気象時の早期警報システムから得られた経験は、新型コロナウイルス感染症をはじめとした異なる脅威に対してもリスクの理解に役立つことを示しています。

特集： http://wrld.bg/uuVa30qXr9E （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 703号】報告書「人々と経済を守る：新型コロナウィルス感染症に対する総合的な対応」、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第703号　2020年7月3日　発行

報告書「人々と経済を守る：新型コロナウィルス感染症に対する総合的な対応」

報告書「人々と経済を守る：新型コロナウィルス感染症に対する総合的な対応」

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、人命や所得が失われるだけでなく、基礎的サービスへのアクセス遮断、食糧価格の高騰、サプライ・チェーンの寸断という形で人的資本へのリスクを引き起こしています。報告書「人々と経済を守る：新型コロナウィルス感染症に対する総合的な対応」では、緊急かつ断固とした総合的な対応を進めない限り、人的資本のためのこれまでの努力が重大な脅威に直面し続けると警鐘を鳴らしています。

報告書：http://wrld.bg/vvgB30qVLm5

信金中央金庫がサステナブル・ディベロップメント・ボンドに投資

世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行：IBRD、ムーディーズ：Aaa、スタンダード＆プアーズ：AAA）はこの度、総額2億米ドル（214億円相当）のサステナブル・ディベロップメント・ボンドを発行し、全国の信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫が全額を購入しました。信金中央金庫は、世界銀行が取り組む新型コロナウィルス感染症への対応を含む保健衛生・医療関連の支援と地球環境保全の支援を重要な投資テーマとしています。

プレスリリース：http://wrld.bg/suyr30qVLoV

野村證券株式会社がサステナブル・ディベロップメント・ボンドを販売

世界銀行（国際復興開発銀行：IBRD、ムーディーズ：Aaa、スタンダード＆プアーズ：AAA）はこの度、3銘柄のサステナブル・ディベロップメント・ボンド（ブラジルレアル建て、メキシコペソ建て、インドルピー建て。償還期間各3年）を発行し、野村證券株式会社が日本の個人投資家に販売しました。本債券の販売に際しては、世界銀行が展開する取り組みの事例として、新型コロナウィルス拡大対策とその関連プロジェクトを含む保健医療プロジェクトが紹介されました。

プレスリリース：http://wrld.bg/OSJX30qVLoY

MUFGやSMBCなどへの保証供与により、東・南アフリカ貿易開発銀行（TDB）と共にコロナ禍のアフリカの貿易活動の発展を支援

多数国間投資保証機関（MIGA）はMUFGセキュリティーズEMEAや三井住友銀行などの銀行による東・南アフリカ貿易開発銀行（TDB）向けの融資に対して総額3億5,900万ユーロの保証を供与し、コロナ禍におけるアフリカ低所得国のサプライチェーンを支援致します。

TDBの加盟国では1,200億ドルの貿易金融ギャップが存在するとされていますが、本案件が域内の民間セクターの貿易面の連携をもたらすことを通じて地域の経済的、社会的な発展に貢献することが期待されます。

プレスリリース：http://wrld.bg/TozW30qVLma（英語）

セミナーのお知らせ

台風リスクの管理：各国からの教訓
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）危機下におけるレジリエンスの構築 セッション第2回

日時：2020年7月8日（水）午後9時～午後10時
内容：このイベントでは、日本、インドそしてカリブ諸国において第一線で働く専門家から、感染症下での台風・サイクロンに対する準備と対応に関する教訓をご紹介します。日本からは、沼田宗純 東京大学生産技術研究所准教授が登壇します。
詳細： http://wrld.bg/93lq30qVN9a

社会的保護と雇用分野における新型コロナウィルス感染症への対策
世界銀行セミナー

日時：2020年7月10日（金）午後5時～午後6時
内容：報告書「社会的保護と雇用分野における新型コロナウィルス感染症への対策：国別対策のリアルタイム評価」（Social Protection and Jobs Responses to COVID-19: A Real-Time Review of Country Measures）の作成を主導するウーゴ・ジェンティリーニ世界銀行社会的保護・雇用グローバルプラクティス上級社会的保護専門官が、同報告書の主なポイントをイタリアよりオンラインでご説明します。
詳細： http://wrld.bg/2xC330qVNis

世界銀行で働く ～成功する面接のためのワークショップ
キャリアセミナー

日時：2020年7月16日（木）午前8時～午前10時

内容：世界銀行での面接対策について、世界銀行人事総局HRビジネスパートナー・リクルートメントミッション事務局の戸崎智支から、面接に向けての準備や、面接の構成、質問に対する効果的な答え方、注意点などを「世界銀行グループ面接ガイド」を使いながら、ワシントンよりオンラインでわかりやすくご説明します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/NxDs30qTvuz

主なニュース

ソマリア：バッタ対策に4,000万ドルの緊急支援

世界銀行理事会は6月29日、アフリカおよび中東地域のバッタ被害の対応と影響を受けた国々の支援強化を目的としたプログラムの一環として、ソマリアへの4,000万ドルのグラントを承認しました。この国際開発援助（IDA）を通じた支援により、約10万世帯に食料や基本的な消費へのアクセスを支えるための現金が支給され、危機状況下における人的資本および生活を保護します。

プレスリリース： http://wrld.bg/dpL530qVLV0 （英語）

ハイチ：新型コロナウイルス感染症対策と自然災害に対する回復力強化を支援

世界銀行理事会は6月29日、ハイチの新型コロナウイルス感染症への対応と自然災害による回復力強化に向け、国際開発協会（IDA）を通じた2,000万ドルのグラントを承認しました。緊急事態への医療の備えや対応能力、社会的保護システムの強化に加え、全国災害リスク管理システム（SNGRD）と新たな市民防災局（DGPC）の運用、ならびに全国災害リスクファイナンス戦略の展開が追加されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/Kv0m30qVLV7 （英語）

モザンビーク：都市開発を強化

世界銀行は6月26日、モザンビークの都市開発と地方分権化を強化するプロジェクトに、国際開発協会（IDA）を通じた1億1,700万ドルのグラントを承認しました。同プロジェクトは、中央政権による地方分権改革の推進と、インフラや基本的なサービスを提供する上での

地方分権における制度上の対応能力の改善を目的としています。

プレスリリース： http://wrld.bg/j2F530qVLVh （英語）

新型コロナウイルス感染症と強制移動：途上国の難民と受入コミュニティの危機

国連難民高等弁務官事務（UNHCR）の最新統計によると、世界中で7,900万人以上（2,600万人の難民を含む）が強制移動を余儀なくされました。強制移動は、難民と受入コミュニティの両方に経済的、社会的影響を与える可能性があります。新型コロナウイルスの感染危機における難民と受入コミュニティの支援について、アクセル・ヴァン・トロッツェンバーグ世界銀行専務理事のブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/71LQ30qVLVo （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム